

【クレーム情報】

ポリウレタン弾性糸の吹き出し

ポリウレタン弾性糸は、ストレッチが必要なスポーツ衣料のほか、スーツやスラックス、ニット製品など、様々な製品に使用されています。今回は、テトラクロロエチレンによるドライクリーニングでポリウレタン弾性糸が吹き出した事故事例を紹介します。

■事故の状態

ジャケットの肩や衿部分などに、白い糸のようなものがたくさん付いていると利用者から指摘を受けたもの。白い糸のようなものを引っ張るとゴムのよう伸びる。

■原因

取扱い表示を参照して、テトラクロロエチレンによるドライクリーニングを行ったところ、スーツのよこ糸に混用されたポリウレタン弾性糸が膨潤し、糸の中から吹き出したもの。

■ポリウレタン弾性糸の特性

他の繊維と違い伸縮する性質があり、極細の糸を生産することが可能なため、

様々な用途に用いられている。ポリウレタン弾性糸が単独で使用されることはなく、一般的な混用率は5%程度のため、使用の有無は、組成表示を確認するか、生地を引っ張るなどしてストレッチ性の有無によって判断する。

ポリウレタン弾性糸はドライクリーニング溶剤で膨潤する性質がある。また、高温洗浄や塩素系漂白剤の使用は避け、アイロンの際には、伸ばさないよう気をつける必要がある。

■事故の防止対策

現品は海外表示のみで、家庭用品品質表示法に基づく表示がないことから、国内で販売された製品でないことが推察できると推察される。

本来、ポリウレタン弾性糸を混用した製品でドライクリーニングが必要な場合

には、より影響が少ない石油系ドライクリーニングを指示する表示が望まれる。

ただし、海外では石油系溶剤によるドライクリーニングが普及していないことから、テトラクロロエチレンによるドライクリーニングの表示が一般的になっているようである。

現品のような場合はテトラクロロエチレンによるドライクリーニングは避け、石油系溶剤によるドライクリーニングを行うことが望ましい。



写真1 紳士スーツ



顕微鏡写真
ポリウレタン弾性糸がループ状に引き出されている



写真2 肩や衿部分にポリウレタン弾性糸が吹き出した状態になっている

- 品名…紳士用スーツ
- 素材…97% wool、3% Elastane*
※エラストン…ポリウレタンのこと
- 取扱い表示…
- 処理方法…テトラクロロエチレンによるドライクリーニング